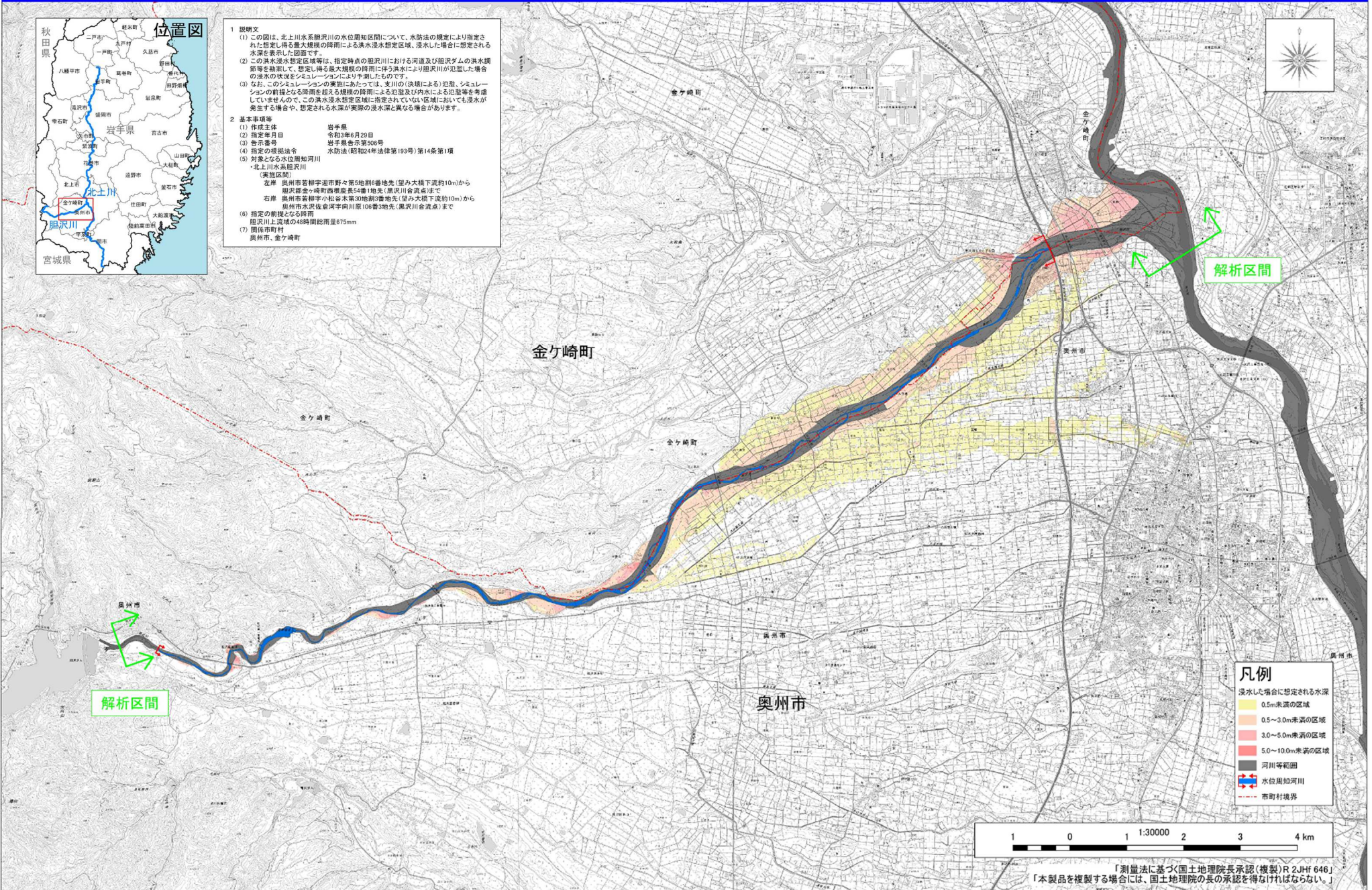


北上川水系胆沢川 洪水浸水想定区域図(想定最大規模)

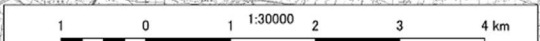


- 1 説明文**
- (1) この図は、北上川水系胆沢川の水位周知区域について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を算出した図面です。
- (2) この洪水浸水想定区域等は、指定時点の胆沢川における河道及び胆沢川ダムの洪水調節等を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により胆沢川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの算出にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合は、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
- 2 基本事項等**
- (1) 作成主体 岩手県
- (2) 指定年月日 令和3年6月29日
- (3) 告示番号 岩手県告示第506号
- (4) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項
- (5) 対象となる水位周知河川
 ・北上川水系胆沢川
 (実施区域)
 左岸 奥州市若柳字野々第5地割6番地先(望み大橋下流約10m)から
 胆沢郡金ヶ崎町西橋長54番1地先(黒沢川合流点まで)
 右岸 奥州市若柳字小松谷木第30地割3番地先(望み大橋下流約10m)から
 奥州市水沢佐倉河字向川原106番3地先(黒沢川合流点まで)
- (6) 指定の前提となる降雨
 胆沢川上流域の48時間総雨量675mm
- (7) 関係市町村
 奥州市、金ヶ崎町



凡例

浸水した場合に想定される水深	
0.5m未満の区域	薄黄色
0.5~3.0m未満の区域	黄色
3.0~5.0m未満の区域	赤色
5.0~10.0m未満の区域	濃赤色
河川等範囲	黒色
水位周知河川	赤線
市町村境界	赤点線



「測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R2JHf 646」
 「本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。」